チャレンジ政策提案

成果報告会

開催日

令和6年4月25日(木)10:00~11:30

開催方法

リアルとオンラインのハイブリッド形式

次第

- チャレンジ政策提案の概要、人事面での支援体制
- 参加した下記3チームの成果報告、体験談
- 今年度のチャレンジ政策提案募集について

蟻塚 直人

奥越健康福祉センター 主事 玉井 輝 (提案時:スポーツ課)

> eスポーツで全員ごちゃまぜ コミュニティの形成

古民家の流涌・活用促進プロジェクト

こども応援ディレクター 武原 智美 (提案時:児童家庭課)

子どもファースト福井県! 「子ども応援×見える化」プロジェクト

全員活躍! 『ごちゅまぜ』コミュニティの形成 ~eスポーツを活用したリアルとデジタルの融合~

なぜeスポーツを用いるのか

eスポーツの特徴





②ジェンダーレス (genderless) 性別を問わず





老若男女や障がいの有無を問わず 取り組むことのできるeスポーツ(デ ジタル)を活用して、リアルの交流を 深める機会を創出。eスポーツで 人々の出会いや交流の場を広げ、 福井県をeスポーツ先進県に!

政策の目指す姿 (古民家のブランド化)

建築住宅課 主任



空き家となった古民家の流通を促 進するため、古民家の価値を適切 に評価するとともに、情報発信する 仕組みを構築する。併せて、モデル 事業を実施し、古民家活用の機運 を県内に波及させる。



子どもを応援したい県民の気持ちや その資源、表面化していない子どもの 声や存在を徹底的に「見える化」し、 子どもが社会に参画することで、大人 になることに夢や希望を持てる社会を つくるためのプロジェクト提案。

申し込み方法

- ▶ 右記二次元コード、またはForms (こちらをクリック) からお申込みください。
- ▶ お申し込みいただいた方に開催詳細のメールをお送りします。
- 申込締切:令和6年4月23日(火)17:00



TEL

0776-20-0759

MAIL

mirai-senryaku@pref.fukui.lg.jp